



# 未収債権の目標及び具体処理策

所 属: 城東区役所 総務課

## 1. 債権名(債権区分)

広告料【城東区】	区分: 私債権
----------	---------

## 2. 未収金残高の推移(目標)

26実績	40 千円	27実績	40 千円		
28目標	40 千円	28実績	40 千円	29目標	40 千円

## 3. 徴収率及び整理率(不納欠損・調定変更)の実績及び目標

現年度	徴収率	26実績 -	27実績 -	28目標 -	28実績 -	29目標 -
	整理率	26実績 -	27実績 -	28目標 -	28実績 -	29目標 -
過年度	徴収率	26実績 0.0%	27実績 0.0%	28目標 0.0%	28実績 0.0%	29目標 0.0%
	整理率	26実績 0.0%	27実績 0.0%	28目標 0.0%	28実績 0.0%	29目標 0.0%

## 4. 28年度決算での未収金残高の状況

	合計	1 件	40 千円	1 人
(件数、金額、債務者数(実人数))	28年度賦課分	0 件	0 千円	
	27年度以前賦課分	1 件	40 千円	
回収債権	計	0 件	0 千円	
①処分したもののうち、換価前のもの		件	千円	
②分納誓約・徴収猶予等		件	千円	
③交渉中		件	千円	
整理債権	計	1 件	40 千円	
④処分したもののうち、換価残で履行見込みのないもの		件	千円	
⑤執行停止・徴収停止等の決定を行ったもの		件	千円	
⑥時効年限を経過したもの		件	千円	
⑦生活困窮状態で履行見込みのないもの		件	千円	
⑧当該債権について破産による免責決定があるもの		件	千円	
⑨相続人が限定承認しており、相続財産価額が少額であるもの		件	千円	
⑩死亡・行方不明等で徴収見込みのないもの		1 件	40 千円	

## 5. 28年度の目標達成状況及び取組内容の検証など

### ○目標達成状況(未収金残高)

目標達成状況(現年度+過年度)		
	うち現年度	うち過年度

- A: 目標を達成
- B1: 目標を達成できなかった(取組は予定どおり実施)
- B2: 目標を達成できなかった(取組を予定どおり実施しなかった)

### ○現年度の取組内容の検証など

28年度 取組内容	28年度 取組実績
—	—



課題	改善策
—	—

○過年度の取組内容の検証など

28年度 取組内容	28年度 取組実績
23年度に銀行口座への差押手続きを行ったが、残高不足のため、手続きを継続する経費の方が高額となるので取下げた。引き続き28年度も新たな財産が判明すれば、改めて強制執行等の手続きを行う。	28年度中に新たな財産が判明しなかった



課題	改善策
—	—

6. 29年度の取組内容 (5.「28年度の目標達成状況及び取組内容の検証など」の内容を踏まえて記載すること)

<p>○現年度分口 該当なし</p> <p>○過年度分 23年度に銀行口座への差押手続きを行ったが、残高不足のため、手続きを継続する経費の方が高額となるので取下げた。引き続き28年度も新たな財産が判明すれば、改めて強制執行等の手続きを行う。また、不納欠損の処理についても検討する。</p>
--

(参考)28年度実績及び29年度目標の他都市比較(未収金残高1億円以上の債権のみ)